

連絡・伝言パターン集

点線で切り抜いて、ヘルプカードに貼り付けて使います。

ヘルプカードで伝えたいことは、人によってさまざまです。

「伝えたいこと」の欄には、自由に記入するほか、下記のパターンの中から必要な情報を貼り付けて使うこともできますので、ご利用ください。

問い合わせ：目黒区健康福祉部障害福祉課 電話 03-5722-9846

▼パターン1 「私は〇〇です」 「〇〇してください」

私は耳が不自由です

- 筆談で話してください
- 手話通訳を探しています
- 何が起きているのか紙に書いて教えてください
- 電話をしてください
(警察・消防車・救急車・タクシー・)

私は目が不自由です

- 私の前か横に来て、それから話しかけてください
- 周りの状況や掲示を説明してください
- 移動の時に誘導してください

私は歩行が困難です

- 移動の時に誘導・介助してください

私は知的障害があります

- 簡単な言葉で説明してください

私は _____ です

- 簡単な言葉で説明してください
- ゆっくり短く話してください
- 情報をわかりやすく書いて伝えてください

▼パターン2 医療情報

障害・疾病名	
血液型	ABO 型 RH + -
服用中の薬	
かかりつけの医療機関 主治医・電話番号	

▼パターン3 本人の行動地図

本人の行動地図

▼パターン4 伝えたいこと

- 私は _____ して下さい。
- _____ が苦手です。
- 体に触れられることが苦手です
- 大きな声で話しかけられるのが苦手です
- _____ のアレルギー
があります
- _____ に詳しい内容を
記載したものが入っています

この連絡・伝言パターン集は、区のホームページからもダウンロードできます